

1. 環境チャレンジ目標2030



環境チャレンジ目標 エコチャレ2030

(※2018年策定)

目標年度：2030年度 2030年に向けた環境チャレンジ目標を策定し、取り組みを推進しています。

チャレンジ1 事業活動におけるCO₂排出量を半減！

2050年度には、90%削減を目指す！

重点施策

- 設備更新／車両更新
- 省エネチューニング
- 太陽光自家発電・自家消費
- 電気自動車・トラックの導入
- コープでんきへの切替

チャレンジ2 事業活動における食品廃棄物を半減！

重点施策

- 店舗廃棄重量削減
- フードバンク等への食品提供拡大
- 食品リサイクル率向上

チャレンジ3 環境に配慮したエシカルな商品やサービスの開発・供給推進！

重点施策

- 環境配慮型のエシカルな商品・サービスの開発・供給推進
- 地産地消の推進
- 容器包装の削減

チャレンジ4 組合員とともにエシカル消費を拡大！

重点施策

- エシカルな商品、エシカルな暮らしのあり方に関する学習・広報の推進
- 組合員とともにエシカル消費を拡大

2. 「環境チャレンジ目標2030」にもとづく2020年度計画

<チャレンジ1> CO₂排出量を半減！

- 再エネ100%事業所の対象事業所拡大を検討
- 省エネチューニングを継続して実施
- 営業車に電気自動車導入を引き続き検討
- 設備更新の際、省エネ設備への切替えを促進(冷ケース・LED・空調)

<チャレンジ2> 食品廃棄物を半減！

- 店舗事業における食品ロス削減を継続強化
- 食品リサイクルの継続強化

<チャレンジ3> 環境に配慮したエシカルな商品やサービスの開発・供給推進！

- 6月と10月のエシカル強化月間にエシカルな商品の企画・供給促進
- コープでんきの地産地消の取り組みを推進
- コープでんきの電源開発
- コープでんき加入件数の拡大
- 「脱プラ・プロジェクト」を通じ、プラ備品や象徴的な商品包材の薄肉化・素材切替、および広報強化
- 不要になった羽毛製品(ダウンジャケット・羽毛布団)の店頭回収拡大

<チャレンジ4> 組合員とともにエシカル消費を拡大！

- レジ袋無料配布全面中止をはじめ、組合員とともにすすめる脱プラスチックの取り組みを推進
- 年2回のフードドライブ集中取り組みと並行し、常時回収を水平展開

その他

- SDGsに関する学習・普及活動を推進
- 広報物へのFSC認証紙使用の促進